

### 2021年度 成果

瀬戸内オーシャンズX岡山事務局として、香川県で開催されたキックオフイベントでの連携を皮切りに、岡山エリアでの独自展開として地上波テレビを活用した広報展開や主要交通機関と連携したサイン展開、産官学民が連携した笹が瀬川清掃イベント等を実施し、県内における瀬戸内オーシャンズXの認知拡大に貢献した。その他、今年度岡山エリアでは初となる渋川海岸拾い箱企画、県内の高校5校と連携し高校生たち独自の海洋ごみ削減の取り組みを取材し情報誌として発行する高校連携企画、大手パンメーカー山崎製パンや岡山土産のきびだんご老舗メーカーと連携した商品開発等、多角的なアプローチで海洋ごみゼロを発信し、県内における海洋ごみゼロムーブメントの加速に尽力した。



**瀬戸内オーシャンズXモデル (4県合同展開)**  
香川でのキックオフをはじめ、合同CM展開、主要交通機関と連携したサイン展開、地上波テレビを活用した露出展開を実施。



**瀬戸内オーシャンズXモデル (岡山オリジナル展開)**  
岡山県・岡山市・高校・大学・セブンイレブン等と連携した産官学民連携イベントを実施。



**商品開発連携モデル**  
山崎製パンと連携したコロパパンや、老舗菓子メーカーと連携した岡山銘菓きびだんごを販売。売上の一部を寄付する。



**拾い箱モデル**  
渋川海水浴場に岡山県初の拾い箱を設置。市民や観光客に自主的なごみ拾いを訴求。

その他：高校生連携、スポGOMI甲子園、通年清掃活動等を実施中（調整中含む）

### メディア露出



7/4 「Nスタ」



9/23 「RSKイブニングニュース」



10/8 「ひるおび」



10/23 「RSKエリアトピックス」

その他：TVCM300本以上・TV番組年間10本以上（想定）WEB36本 山陽新聞掲載

### 2021年度の課題とこれからの展望

2021年度は瀬戸内オーシャンズXの岡山事務局として参画し、4県合同展開や岡山県オリジナル展開を実施していく中で、岡山県では県・市町村・企業・教育機関・団体等における横断的な連携の実績が少なく、結果としてそれぞれの分野で取り組んでいる海洋ごみ削減事業が断片的な活動に留まっていることが課題だと感じた。そこで、実行委員会の組織委員に2022年度から岡山県・岡山市を新たにに加え、当実行委員会が県内における海洋ごみ削減のプラットフォームとしての役割を果たし、自治体を中心に産官学民を有機的に結合・連携させたモデル事業を展開していくことを目指していきたい。